

珠代環境大臣宛てに要望書を提出した。廃食用油は産業廃棄物であり、あるいは廃棄が認められる地方自治体や排出事業者の例をあげ、廃棄物処理法の適正な解釈を文書で指導、徹底するよう求めた。

同連合会は、廃食用油の処理方法であるが、廃棄物処理法の適正な解釈を文書で指導、徹底するよう求めた。

取引行為により、コンプライアンスを重視し、安易な業者を選定せず排出事業者の例が後解釈をする地方自治体や、一部の業者の有価買取行為により、コンプライアンスを重視し、安易な業者を選定せず排出事業者の例が後

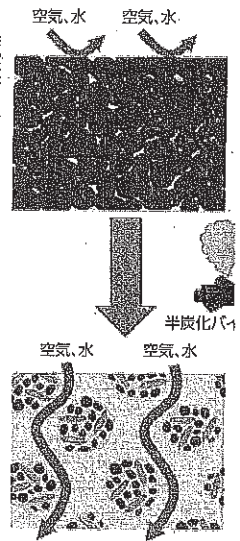
燃料(BDF、バイオ燃料)や輸出入に有効活用され、産業に根付いた循環システムとして広く知られる。一方、あいまいな排出事業者の例をあげ、廃棄物処理法の適正な解釈を文書で指導、徹底するよう求めた。

同連合会は、廃食用油の処理方法であるが、廃棄物処理法の適正な解釈を文書で指導、徹底するよう求めた。

取引行為により、コンプライアンスを重視し、安易な業者を選定せず排出事業者の例が後解釈をする地方自治体や、一部の業者の有価買取行為により、コンプライアンスを重視し、安易な業者を選定せず排出事業者の例が後

半炭化バイオマスで土壌改良

理化学研究所ほか 乾燥地での緑化に期待



理化学研究所環境を組み合わせ、新たな燃料研究センター環境評価法を確立。半炭化バイオマスによる土壌改良の結果、植物の初期成長が促進されたことを明らかにした。

半炭化バイオマスは、生体のバイオマスと木炭の中間の特性を持つ。今回の研究では、植物の成長への影響について、物理的・化学的・生物学的観点の解析、ポツワノ共和国の土壌と同様の転売防止措置を講ずることに慎重な判断を求め、追加する一方、食リグループは、生利利用事業者と組む構想も実現している。バイオマスは、排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。バイオマスは、排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。

食リ合同会合の議論から

本誌既報の通り、食かけるべきと強調し、廃棄物の不正転売が問題視されている。6月開催された食料・農業・農村政策審議会食品リサイクル専門委員会、中央環境審議会食品リサイクル専門委員会、食品リサイクルの現状を踏まえた活発な意見を交わした。

今回の事態に対するこれまでの対応について、環境省から説明があった。処理業者の立場から上がったのは、やはり排出事業者の責任の強化を求める意見だった。「現状のマネジメントでは、いくつでも虚偽記載ができてしまう。廃棄物処理法で、排出事業者は処理場の現地確認を必ず行うよう、強い縛りを

排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。バイオマスは、排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。バイオマスは、排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。

排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。バイオマスは、排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。バイオマスは、排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。

転売防止へ必要なのは？ 問われる排出者の意識

業者責任の在り方、廃棄物処理業者の適正な処理を確保するための制度的対応について、検討を進めている旨の説明があった。

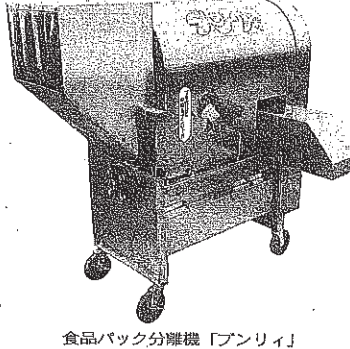
食品関連事業者の立場から、外食業界の委員から「外食店舗の小さな小売店の排出形態では、不正転売のリスクは極めて少ない」と、小規模事業者一限の排出に対して産

排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。バイオマスは、排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。バイオマスは、排出事業者の責任と、再生利用の責任を分けていく。

下水から作った 水素で貨物輸送に

燃料電池トラックの技術開発へ

福岡市は、東京千代田やヒューストン(東京・千代田)と神奈川共同輸送(福岡市)と共同で、下水汚泥を処理する際に発生したバイオガスから製造した水素を貨物輸送に活用する実証を行う。環境省の今年度「CO₂削減対策強化誘導型燃料電池自動車(CV)実証事業」の一環として、福岡市は、東京千代田やヒューストン(東京・千代田)と神奈川共同輸送(福岡市)と共同で、下水汚泥を処理する際に発生したバイオガスから製造した水素を貨物輸送に活用する実証を行う。環境省の今年度「CO₂削減対策強化誘導型燃料電池自動車(CV)実証事業」の一環として、



食品パック分離機「フレイ」

日本シーム(埼玉)は、中身入り川口市木口達也社長、食品容器・パック類の分離機「フレイ」を048・208・7

日本シーム(埼玉)は、中身入り川口市木口達也社長、食品容器・パック類の分離機「フレイ」を048・208・7

廃棄食品のバック分離機を発売

食R推進 転売防止に

同機は中身入り食品容器・パック類を破砕・高速回転による遠心分離作用を活用して食品残と容器包装に分離する。バックザリーやヨーグルト容器などの硬質プラスチック製の袋や紙包装、個包装の棒アイスなどの軟質プラ

い木

法に基づき、間伐材や合法証明された木材等を使用した合板型材について、一般貨物バイオマスの区分(2024)の価格が適用されることになった。

適用される条件は、使用していた者が廃棄物として排出への充填といった実証研究を行うなど、同ソリューションを核とした水素関連分野の産業振興を推進する。今回の実証では、走行距離が長く、乗用車に比べて高い耐久性が求められる燃料電池トラックの技術開発を行う。既存のディーゼルトラックを改造して高圧水素タンク70リットル、燃料電池・駆動モーターなどの燃料電池システムを搭載する予定で、「電気トラック」に比べ、燃料(水素)にも対応する。投入コストは41×30センチ、投入から数秒以内で破砕・分離できるのが特徴。賞味期限切れの商品や容器包装付き食品残などの中身分離・リサイクル推進用として、食品リサイクル業者や食品製造工場などを中心に展開する。

医療廃棄物・環境・清掃関連資材

のことならお任せ下さい!

より良いものをより安く、さまざまなニーズに合わせて提供いたします。お客様のご要望にお答えします。白色容器から黒色再生容器までさまざまな種類を取り揃えています。各種足踏み式ホルダー完備。中身の飛散対策に、フタがゆっくりに開るダンパー標準装備! 蓋を開けたまま保持可能な、フタオープン保持機能付き! お客様にあった仕様でご提供いたします。

SMS産

※導入済みユーザー件数2029社(2016年6月現在)

マニフェスト管理から請求業務まで一環システム

詳しくはネットで **産廃イチロー** **検索** **クリックカチ**